

## 5大学の学生が力を合わせて地域イノベーションを起こす！

**//新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、オンラインでの実施となります。//**

2019度より、Skyward EDGE コンソーシアムを構成する、滋賀医科大学、東京理科大学、山形大学、多摩美術大学、早稲田大学の5大学による合同プログラムが始まりました。

「With/after コロナ時代における大都市近郊地域のイノベーション」をテーマとし、埼玉県本庄市と連携し、5大学の学生らが力を合わせて、ビジネスアイデアの創出に取り組みます。

**今回のワークショップ**では...

埼玉県本庄市を対象として、大学、高校、市役所、企業、住民という地域の多様なステークホルダーと連携し、With/after コロナ時代における大都市近郊地域のあり方を研究し、先導的な実証実験を行う事業のアイデアを発想します！

### 本庄市は...

東京から80km圏にあり、人口約8万人の都市です。首都圏近郊都市として発展し、児玉工業団地やいまい台産業団地なども造成されるなど、近代工業が盛んです。エコタウン化を進める市として埼玉県から指定を受け、創エネや省エネに関する様々な取り組みにより、エネルギーの地産地消を進め、「環境共生都市本庄」の実現を目指しています。

■ 日程：2020年8月26日（水）～8月28日（金） ★スケジュール詳細は裏面

### ■ 参加者：

- ・滋賀医科大学、東京理科大学、山形大学、多摩美術大学、早稲田大学の学生
- ・本庄市役所職員、本庄高等学院の高校生（予定）
- ・大学教員（予定）

■ 参加費：無料

■ 主催：Skyward EDGE,

■ 協力：本庄市、早稲田大学本庄プロジェクト推進室

## ●●大学の学生の皆さんにお知らせです！！

現在このプログラムの受講生を募集しています。

■ 募集定員：4名（選考あり）

■ 申込方法：

■ 申込期限：6月17日（水）

■ 問合せ先：

★本プログラムは、全日程参加可能な方のみお申込みください。

## ■スケジュール（3日間）

混合チーム（1チーム6名程度）を構成し、i.schoolの手法を用いて、本庄市の地域活性化を促す、ビジネスアイデアを創造します。

8月26日（水） 13:00 - 18:00（※1）	開会挨拶 本庄市の紹介 基調講演「With/After コロナ時代における大都市近郊地域のイノベーション」 ワークショップ： 未来シナリオの分析、先駆的大都市近郊地域の事例分析など
8月27日（木） 9:00 - 16:00（※2）	アイデア創出ワークショップ
8月28日（金） 9:00-16:00	アイデア創出ワークショップ、発表とフィードバック

※1 17:00-18:00にオンライン懇親会を予定しております。

※2 各チームの作業終了時間は未定のため、夜に予定を入れないようお願いします。

## ■接続環境

プログラムでは複数のオンラインツール(Zoom, Apicenote等)を同時に利用します。

**高速かつ安定した通信環境と接続用のパソコンをご自身でご用意ください。**

(デザリングによる接続は非推奨です。)

## ■ワークショップ講師



堀井秀之

一般社団法人日本社会イノベーションセンター(JSIC)代表理事  
i.schoolエグゼクティブ・ディレクター



矢口哲也

(基調講演 With/After コロナ時代における大都市近郊地域のイノベーション)

早稲田大学理工学術院 創造理工学部教授



本庄市の「マリーゴールドの丘」



2019年度プログラムの様子